

「雄物川水系河川整備学識者懇談会」規約

第1条（趣旨）

この規約は、「雄物川水系河川整備学識者懇談会」（以下「懇談会」という。）の設置について必要な事項を定める。

第2条（目的）

この懇談会は、国土交通省東北地方整備局長が作成する「雄物川水系河川整備計画（大臣管理区間）」（以下「河川整備計画」という）の案について意見を述べるとともに、河川整備計画策定後の各種施策の進捗に関して意見を述べるものとする。また、河川整備計画（大臣管理区間）に基づいて実施される事業のうち、再評価、事後評価の対象事業の評価を行い、東北地方整備局長に対し、意見を述べるものとする。

第3条（組織）

懇談会は、東北地方整備局長が設置する。

- 2 懇談会の委員は、東北地方整備局長が委嘱する。

第4条（座長）

懇談会に座長を置くこととし、委員の互選によりこれを定める。

- 2 座長は、懇談会の運営と進行を総括する。
- 3 座長は、副座長を委員の中から指名する。
- 4 座長に事故があった場合には、副座長がその職務を代行する。

第5条（懇談会）

懇談会は、座長が招集する。

- 2 懇談会委員の任期は原則として2年とし、再任を妨げない。
- 3 懇談会は、委員総数の二分の一以上の出席をもって成立する。
- 4 委員の代理出席は原則として認めない。ただし、行政委員についてはこの限りでない。

第6条（公開）

懇談会の公開方法については、懇談会で定める。

第7条（事務局）

懇談会の事務局は、東北地方整備局湯沢河川国道事務所及び秋田河川国道事務所に置く。

第8条（規約の改正）

本規約の改正は、委員総数の三分の二以上の同意を得てこれを行う。

第9条（雑則）

この規約に定めるもののほか、懇談会の運営に関し必要な事項は、座長が懇談会に諮って定める。

附則（施行期日）

この規約は、平成20年 2月19日より施行する。

第一回改正 平成26年 7月28日。

「雄物川水系河川整備学識者懇談会」委員名簿

	氏 名	所 属
副座長	1 . ^{いのうえ} 井 上 ^{まさかね} 正 鉄	秋田大学 名誉教授
	2 . ^{おいまつ} 老 松 ^{ひろゆき} 博 行	大仙市長
	3 . ^{おがさわら} 小笠原 ^{こう} 嵩	秋田大学 名誉教授
	4 . ^{ささき} 佐々木 ^{てつお} 哲 男	東成瀬村長
	5 . ^{さとう} 佐 藤 ^{さとる} 悟	秋田工業高等専門学校 創造システム工学科 教 授
	6 . ^{しまさわ} 島 澤 ^{まなぶ} 諭	公益財団法人 中部圏社会経済研究所
	7 . ^{すぎやま} 杉 山 ^{ひでき} 秀 樹	N P O法人 秋田水生生物保全協会 理事長
	8 . ^{ながよし} 永 吉 ^{たけし} 武 志	秋田県立大学 生物資源科学部アグリビジネス学科 准教授
	9 . ^{はまおか} 浜 岡 ^{ひでかつ} 秀 勝	秋田大学 大学院 理工学研究科 教 授
	1 0 . ^{ほづみ} 穂 積 ^{もとむ} 志	秋田市長
座長	1 1 . ^{まつとみ} 松 富 ^{ひでお} 英 夫	秋田大学 大学院 理工学研究科 教授 附属地域防災力研究センター長
	1 2 . ^{わたなべ} 渡 邊 ^{かずや} 一 也	秋田大学 大学院 理工学研究科 准教授